

第4回理事会（臨時）議事録

日 時 : 平成24年6月8日(金) 午後2時30分 ～ 同5時

場 所 : ホテルグリーンパーク津 6F 会議室木犀

出席者 : 宮島喜文、及川雅寛、伊藤茂雄、長沢光章、直井芳文、岩上みゆき、大沢智彦
中山 茂、小松京子、齊藤幸弘、高島吉則、中井規隆、小澤 優、運天政五郎
中町祐司、小郷正則、野村 努、西浦明彦、丸田秀夫、佐藤元恭、下田勝二
萩原三千男、松本祐之、山本慶和、坂西 清、津田聡一郎、丸茂美幸、上原昭浩

欠席者 : 理事 横地常広、土居 修
監事 青山揚一、井上修

次 第 : 1. 開 会
2. 議事録確認
3. 経過報告
4. 議 題
5. その他
6. 連絡事項
7. 閉 会

【議事内容】

1. 開会

本理事会は、理事 28 名出席により有効に理事会として成立した。

まず、下田常務理事から開会の宣言があり、宮島会長より執行理事会議の流れの説明と今後の方針説明があった。

方針内容は以下のとおり。

- ・基本的には前執行部の決定事項に沿って進めていく。
- ・組織運営の組織図について説明。
- ・必要に応じて、委員以外の理事に助言をいただくことも考えている。
- ・臨時委員会については、会長公約実現のために設置したい。
- ・外部委員の具体的な内容については現在検討中であるが、お任せいただきたい。
- ・各理事も委員と一緒に協力参加をお願いしたい。
- ・内容について審議、了承してほしい。
- ・6月から現職から退き、日臨技業務中心に活動することとした。
- ・外部団体にも積極的に話をもって日臨技の活動を活性化したい
- ・日臨技活性化のために協力をお願いしたい。

2. 議事録確認

監事の指導により議事録の体裁を変えた。内容確認し、修正箇所は事務局へ報告。

3. 経過報告

1) 理事行動報告(諸会議・派遣報告)

諸 会 議・委 員 会 報 告	日 程		報 告 者	報 告 日
精度管理調査 遺伝子 WG 会議	0509	水	中桐	0510
血液メーカーとの打ち合わせ	0511	金	篠原	0512
検査値標準化部会	0512	土	岩上	0515
都道府県精度管理調査システム (JAMTQC) 説明会	0512	土	岩上	0515
日臨技臨床検査データ標準化事業全国代表担当者会議	0512	土		
精度管理調査 WG 部門代表者会議	0602	土		
派 遣 報 告	日 程		報 告 者	報 告 日
平成 24 年度 第 1 回衛生検査所専門部会	0523	水	才藤	053
日本臨床検査標準協議会 平成 24 年度第 1 回理事会および第 7 期第 2 回総会	0531	木	篠原	0601
糖尿診断ガイドライン検討委員会平成 24 年度第一回会議	0602	土	油野	

今後は理事への報告は、次のとおり対応する。

- 1) 年 4 回の理事会で全て掲載すると膨大となるため、役員サイトへ掲載し報告する。
- 2) 重要な事項は執行理事会でピックアップして理事会へ報告する。
- 3) 行動記録の内容について疑問、質問は事務局に申し出る。
- 4) 行動した場合は、速やかな行動報告書の提出をお願いしたい。
- 5) 外部委員が委員長の場合は、参加した理事が責任をもって内容を確認し、追加修正あれば事務局に報告。

2) 各委員会報告

【総務・渉外】

1号 報告 平成24・25年度の執行体制の件

別紙執行体制(認定センターを除く)が報告された。

2号 報告 役員のパソコン貸与の件

3年リースとして通信端末も含めて役員30名に配付することにした。

3号 報告 第50回大韓臨床病理学会(2012年06月27日～同年06月30日)への派遣の件

派遣者を次のとおりとした。

代表団 宮島会長、松本副会長、坂西執行理事、日韓交流功労者受賞者 才藤純一前副会長

学生フォーラム引率者 小松理事

学生演者 黒木真由(山陽女子短期大学)、原 瑞季(神戸常盤大学保健科学部)

一般参加者 支部推薦者 伊藤茂雄 林 和樹 中山 茂 横地常広 中町祐司 岡本由美 佐藤元恭
また、日韓代表者会議で、韓国より特別に4名の招待を受け参加希望を募った。

4号 報告 AAMLS 代表者会議への派遣の件

第50回大韓臨床病理学会と同時に開催されるこの会議に、AAMLS 理事 小崎氏を派遣する。

5号 報告 第30回 IFBLS World Congress(2012年8月18日～同年8月22日)への派遣の件

派遣者を次のとおりとした。

宮島会長、下田常務理事、山本執行理事、上原執行理事、小松理事 (IFBLS 会長)、小出事務員

6号 報告 支部会計の処理および支部研修会のあり方について、別紙のとおり決定。

支部会計については、本会計に組み込む。 処理の手順については、支部長連絡会議で説明。

7号 報告 下記団体から以下の文書への対応。

1) 0508 九州支部 第64回日本医学検査学会 立候補届 を受理。

2) 0528 日本衛生検査所協会広報委員会 「平成24年協会紙「ラボ」7月号広告出稿依頼」を受理。

3) 0529 文部科学省研究振興局長 「平成25年度科学分野の文部科学大臣費用賞科学賞及び若年科学者賞候補者の推薦」を受理

4) 0601 トーハン 使用許諾料支払通知

8号 報告 下記の後援依頼に例年のとおり対応した。

1) 日本対がん協会 「リレー・フォー・ライフ 2012in 」 2012/09/15・16

9号議案 会長の住居の件

住宅費用は日臨技が、その他生活にかかる光熱費等は個人負担とした。

10号 報告 認定管理検査技師制度の進め方について

申込者 10名 (6月5日現在)

事業計画案に沿って進めていく予定。ただし、詳細な要項については検討中。

2ヶ月遅れの日程で準備する。

11号 報告 日臨技認定更新指定研修会の以下の申請を承認。

《一般検査》 2012/09/08 第23回関東甲信地区臨床検査技師会 一般検査研修会
松本歯科大学

《心電検査》 2012/10/27 平成24年度 認定心電検査技師セミナー研修会
帝京大学棟本館

12号 報告 日本糖尿病療養指導士認定機構の第1群（糖尿病療養指導研修）単位認定申請を承認。

- 1) 2012/06/16 第10回埼玉糖尿病療養指導フォーラム 1単位
- 2) 2012/07/17 第25回望星台糖尿病セミナー 0.5単位

13号 報告 日臨技公益委託事業の企画申請について審査の結果承諾。

北海道から「STI・HIV 予防教育事業」の報告を受けた。

技師会名	STI・HIV 予防教育			
	実施日	報告日	実施形態	報告者
北海道	0414	0507	「HIV・STI 予防啓発講演会」	東
広島県	0603		HIV 臨時検査及び受検啓発キャンペーンを実施	

14号 報告 平成24年度5月度会員数実績は資料のとおりである。

15号 報告 5月度無料職業紹介事業実績は資料のとおりである。

16号 報告 会館使用を許可した。

関甲信支部 6月30日(土) 10:00-12:00
首都圏支部 6月30日(土) 12:00-17:00

= 以上の報告について特に異議はなかった =

【学術】

17号 報告 第61回日本医学検査学会の対応を別紙のとおりとした。

図書コーナー理事が順番で担当
表彰式は理事全員が参加すること
割り振りについては坂西執行理事
最終日帰る場合は報告してから帰宅すること
日臨技本部 執行理事が期間中に滞在すること

18号 報告 支部研修会の開催計画と運用、報告形式について

運用方法は次のとおり。

1回10万以下 最低7回以上 開催すること

黒字は返還、赤字の補填は無い。

企画書および報告書は事務局で作成

支部研修会で「輸血」・「感染症」の企画、報告書の提出について

◇ 輸血：検体の内容が事前に判らないと、現場のマニュアルが作成できない。

◇ 感染症：材料の発送難しい。生材料利用できるのか？今年初めて。

→ 実習の具体的内容は今回の理事会で指示が出ると思っていた（中部担当者よりの情報）

→ DVDについては実施可能。

※予算資料のみで実施要領できていない。

※事業実施には【事業実施要領】を作成して執行理事会で審議したい。

実施要項を作成し、組み立てを明確にしてから執行理事会議で検討し理事会提案とする。

輸血に関しては、日程がダブらないように注意してほしい。実技必須。

支部長が指導をすること。実施要項は執行理事会議で調整する。

19号 報告 平成24年度日臨技臨床検査精度管理調査について

- 1) 参加申込みは3712件・3680施設。
- 2) 参加施設へ、参加費振込用紙を5月14日(月)に、試料(輸血以外)を5月22日(火)に発送した。
輸血試料は不具合があったため再作製し、6月12日(火)に発送した。
- 3) サーバー障害により回答締切日を6月4日(月)から6月6日(水)中に変更した。

20号 報告 認証書の送付の件

4月20日(金)に平成24・25年度 精度保証施設認証制度 認証施設122施設へ「認証書」を送付した。

21号 報告 平成24年度日臨技データ標準化事業の基幹施設の件

平成24年度日臨技データ標準化事業の基幹施設は、165施設となった。

22号 報告 日臨技臨床検査精度管理調査システム使用申請の件

次の13技師会の申請を承認した。

秋田県、山形県、茨城県、千葉県、神奈川県、福井県、山梨県、岐阜県、三重県、広島県、愛媛県
佐賀県、大分県技師会 合計18技師会

= 以上の報告について特に異議はなかった =

3) 支部技師会報告

◆ 経過報告< 5月 >

支部	報告日	内 容
北日本支部		
関甲信支部		
首都圏支部		
中部圏支部		
関 西支部		
中四国支部		
九 州支部	0604	その他

= 以上の報告について特に異議はなかった =

4) 研修会報告

<資料 18 P 81 >

【平成24年度研修会】

部門	テーマ	派遣 報告者	募集 人数	参加人 数	報告書 提出日
教育	◇形態検査に関する研修会◇ 0512(土) 函館国際ホテル<北海道>	百田	200	87	5/22

研 修 事 業 部	◇輸血医療における安全管理研修会◇ 0729(日) ラフレさいたま<埼玉県>		400		
	◇感染症における安全管理体制研修会◇ 0901(日) 静岡銀ホール<静岡県>		300		
	◇医療安全管理者研修会◇ 1110(日) T K P ガーデンシティ博多<福岡県>		150		
	◇臨地実習指導者教育研修会◇ 1201(土)・02(日) 広島市まちづくり市民交流プラザ<広島県>		80		
	◇臨床検査部門管理者研修会◇ 0202(土) 和歌山ビックアイ<和歌山>		200		
支 部 内 研 修 会	◇輸血検査実技研修会◇ <北日本支部>				
	◇輸血検査実技研修会◇ 0826(日) さいたま日赤病院 <関甲信支部>		150		
	◇輸血検査実技研修会◇ <首都圏支部>				
	◇輸血検査実技研修会◇ <中部圏支部>				
	◇輸血検査実技研修会◇ <関西支部>				
	◇輸血検査実技研修会◇ <中四国支部>				
	◇輸血検査実技研修会◇ <九州支部>				
支 部 内 研 修 会	◇微生物に関する実技伝達講習会◇ <北日本支部>				
	◇微生物に関する実技伝達講習会◇ <関甲信支部>				
	◇微生物に関する実技伝達講習会◇ <首都圏支部>				
	◇微生物に関する実技伝達講習会◇ <中部圏支部>				
	◇微生物に関する実技伝達講習会◇ <関西支部>				
	◇微生物に関する実技伝達講習会◇ <中四国支部>				
	◇微生物に関する実技伝達講習会◇ <九州支部>				

= 以上の報告について特に異議はなかった =

5) 会計報告

23. 4月1日～5月31日迄の主たる収支は以下のとおりである。

<収 入>		項 目	【一般会計】	額(円)
1	5/12 形態検査研修会テキスト代	85件 非会員2		279,000
2	ラベル代		中央法規出版	36,062
合 計				315,062

<支 出>		項 目	【一般会計】	額(円)
1	検査値標準化事業認証証作成	122式 (有)文京ネームプレート		973,140
2	精度管理事業特別会計操出金			20,000,000

3	平成24年度会員証作製一式42,282枚	トッパンフォームズ(株)	6,847,554
4	平成24年度会員証作製一式4,536枚	トッパンフォームズ(株)	462,733
5	サーバー年間維持管理費用一式	(有)エッチ・アンドティ	2,176,260
6	日臨技総合情報管理システム保守費用一式	(有)エッチ・アンドティ	2,205,000
7	会計システムソフトウェア保守契約料	(株)サクセス	63,000
8	全員加入保険料 5/1対象者分	(株)メディックプランニングオフィス	358,260
9	全員加入保険料 6/1対象者分	(株)メディックプランニングオフィス	120,137,060
10	ホームページ更新費用(3月)	(株)メディックプランニングオフィス	48,903
11	総会議決権行使書発送費 50,192件	マルテックス(株)	3,463,248
12	総会議決権行使書再発送 665件	ヤマト運輸	53,700
13	現行法令(インターネット版)使用料 2011.4-2012-3	ぎょうせい	126,000
14	会場使用料 9/1 感染症に関する研修会	しずぎんホール	39,375
15	会場使用料 2/5 総合管理研修会	和歌山ビックアイ	33,410
16	会員証発送費用 4月 42,282件	郵政事業(株)	2,984,668
17	会員証発送費用 5月 4,536件	郵政事業(株)	362,880
18	会長選挙投票用紙受領 3月分 20,506件	郵政事業(株)	1,331,535
19	会長選挙投票用紙受領 4月分 1,293件	郵政事業(株)	84,045
20	祝金 6/1 公益社団体化 式典	日本放射線技師会	10,000
21	祝金 6/23 岐阜県技師会創立 60周年記念式典	岐阜県技師会	30,000
22	記念品退任役員他 50個	輪島漆器販売(株)	112,875
23	副賞 2名 会長賞、特別賞		100,000
24	シュレッター2台	富士ゼロックス(株)	270,900
25	会誌「医学検査」査読料 45名		515,000
26	永年表彰者往復はがき 1,040部	(株)丸井工文社	126,932
27	定時総会議案書、添書、返信封筒 50,300部	(株)丸井工文社	3,093,379
28	生涯教育制度修了証発送費	マルテックス(株)	715,858
29	平成24年度第1回定時総会資料発送 50,192件	マルテックス(株)	1,159,435
30	平成24年度会費請求書発送期限切れ対象者 2,011件	マルテックス(株)	251,677
31	標準化事業 認証証発送費 122件	マルテックス(株)	123,617
32	メディファックスWEB購読料(2012.6.1-2013.5.31)	(株)じほう	344,400
33	委託料 アトラス総合事務所		1,000,000
34	委託料 弁護士 青山法律事務所		1,000,000
35	顧問料 倉地税務会計事務所		600,000
36	新法人登記手続き費用 司法書士 山口俊哉		108,863
37	平成24年度 法人都民税	東京都品川都税事務所	70,000
38	平成23年度 消費税 2011/4/1~2012/3/31		2,270,400
合 計			173,654,107

<支 出>		項 目	【出版特別会計】	額(円)
1	共済制度会計繰入金	3. 4月分の精算(チャリティ図書)		80,000
2	印刷代	増刷病院感染対策の実践ガイド 1000部	(株)東広社	1,212,277
3	印刷代	増刷 尿沈渣検査法 2010 1000部	(株)東広社	1,220,877
4	ISBN 日本書籍コード登録諸費用		日本書籍コードセンター	27,300
合 計				2,540,454

<収 入>		項 目	【共済制度特別会計】	額(円)
1	出版特別会計繰入金	3. 4月分の精算(チャリティ図書)		80,000
合 計				80,000

＜収 入＞		項 目	【精度管理事業特別会計】	額(円)
1		一般会計繰入金		20,000,000
合 計				20,000,000

＜支 出＞		項 目	【精度管理事業特別会計】	額(円)
1	平成 24 年度精度管理調査 案内発送 7,408 件		マルテックス(株)	1,064,900
2	保守費用 15 台精度管理 WG 貸出 PC		デル(株)	236,250
3	平成 24 年度 精度管理調査 輸血シール一式		(株) 丸井工文社	231,000
4	平成 24 年度 精度管理調査 輸血検査試料に関するご案内 2,800 部		〃	15,876
5	保守費用一式		(有) エッチ・アンドティー	2,520,000
6	平成 24 年度精度管理報告会会場使用料 前金		よみうりホール	302,400
7	平成 24 年度 精度管理調査 請求書発送用封筒 4,000 枚		(株) 新田	101,850
8	平成 24 年度 精度管理調査請求書振込用紙発送 3,712 件		マルテックス(株)	581,856
9	平成 24 年度 精度管理調査 試料代<一般>		極東製薬工業(株)	6,652,800
10	平成 24 年度 精度管理調査 遺伝子用保存チューブ		(株) 大熊	209,213
11	要冷蔵シール		(株) 丸井工文社	78,120
合 計				11,994,265

＜支 出＞		項 目	【認定センター事業特別会計】	額(円)
1	会場使用料前金	11/11 心電検査技師制度試験	日本教育会館	141,592
合 計				141,592

＝ 以上の報告について特に異議はなかった ＝

6) その他報告

特になし

4. 議 題

【総務・渉外】

第 1 号 議題 理事会、執行理事会議の開催計画の件

- 1) 理事会の開催は原則第 4 土曜日とし、今年度は 9 月 22 日、12 月 22 日、3 月 23 日とし、会議時間は原則 9:00～12:00 との提案がされ、全員一致で可決承認された。
- 2) 執行理事会は原則第 2 土曜日とした。ただし、12 月第 2 日曜日（12 月 9 日）との提案がされ、全員一致で可決承認された。

第 2 号 議題 支部長の承認の件

支部からの推薦により支部長を採決の結果全員一致で可決承認した。

支部	支部長名	施 設
北日本支部	伊藤 茂雄	総合花巻病院
関甲信支部	大澤 智彦	葦崎市立病院
首都圏支部	齊藤 幸弘	横浜船員保険病院
中部圏支部	横地 常広	静岡県立総合病院
関 西支部	中町 祐司	神戸大学医学部附属病院
中四国支部	野村 努	香川大学医学部附属病院
九 州支部	佐藤 元恭	

第3号 議題 委員会等設置申請書の件

設置の目的、効果について概要について説明のうえ、別紙の委員会設置についての提案がなされ、採決の結果全員一致で可決承認した。

第4号 議題 各委員会の委員の件

別紙の委員会委員を採決の結果全員一致で可決承認した。

第5号 議題 未来構想委員会 外部委員依頼団体の件

外部委員の団体として、日本医師会、日本臨床検査医会、日本病院会、全日本病院協会、看護協会、患者会、マスコミ団体に依頼し、委員の選出は各団体に一任することの提案がなされ、審議の結果全員一致で可決承認した。

第6号 議題 常設および臨時委員会の開催日程の件

事業計画・予算が承認された委員会の日程・会場については、執行理事会議に一任することの提案がなされ、採決の結果全員一致で可決承認した。

第7号 議題 組織運営規程 第41条 規程の変更の件

組織運営規程 41条に3項として「外部委員を他団体に委嘱する場合は、その代理者も登録することで、外部委員の代理とすることができる。」を追加することの提案がなされ、審議の結果全員一致で可決承認した。

第8号 議題 組織運営規程 第33条（委員の構成）の規程の変更の件

組織運営規程 第33条第2項に 外部委員を除き、を追加することの提案がなされ、審議の結果全員一致で可決承認した。

変更前 第2項 委員会は、委員の代理出席を認めないものとする を

変更後 第2項 委員会は外部委員を除き、委員の代理出席を認めないものとする。

第9号 議題 精度管理・標準化事業規程および精度管理・標準化事業規程細則の廃止の件

内容が現状と合っていないので、一旦廃止することの対案がなされ、採決の結果全員一致で可決承認した。

第10号 支部幹事の承認の件

平成24・25年度 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会支部幹事(別紙)の提案がなされ、採決の結果全員一致で可決承認した。

第11号 議題 IFBLS 世界医学検査学会 2016年開催国に立候補の件

2016年開催国として立候補することについて採決の結果全員一致で可決承認した。

第12号 議題 平成24年5月度 新入・再入会員の承認の件

平成24年5月度 新入・再入会の申請 計 591名を全員一致で可決承認した。

【 学 術 】

第13号 議題 生涯教育受付データ送信用ソフトを一部変更の件。

専用受付バーコードリーダー以外の機種でも受付可能にソフトを変更について全員一致で可決承認した。

第14号 議題 諸会議開催の件

精度管理調査 臨床化学・免疫血清 WG 合同会議の開催が提案され採決の結果全員一致で可決承認した。

1)精度管理調査 臨床化学・免疫血清 WG 合同会議 (目標値設定検討会)

- ◇ 日 程：7月20日（金）午前9時から同5時まで
- ◇ 場 所：当会会議室 第1
- ◇ 開催理由：平成23年度サーベイ試料目標値設定、 他
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：600,000円
- ◇ 出席者：臨床化学WG委員7名、免疫血清WG委員4名

第15号 議題 その他

すべての議事を終了し午後4時50分に閉会した。

平成 24 年 6 月 8 日

議事録署名人

代表理事

監 事

監 事